

INON

インドームポートEP02 for オリンパス

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

インドームポートシリーズは、マルチコートを施した光学ガラスを採用し、画面周辺部でも高画質である事はもちろん、フレア/ゴーストを排除し、高コントラストで切れのよい画像を実現する高品質ポートです。

本「ドームポートEP02 for オリンパス」は、オリンパス『M. ZUIKO DIGITAL ED 8mm F1.8 Fisheye PRO』レンズ専用のポートとなります。

- 製品内訳
- ・ ドームポートEP02 for オリンパス本体 ① ×1
 - ・ フロッター本体 ② ×1
 - ・ 止め衤 ③ ×5
 - ・ 六角レンチ ④ ×1
 - ・ 使用説明書(本書) ×1



- 対応防水フロッター
(2016年 年月現在)
- ・ オリンパス PT-EP11
 - ・ オリンパス PT-EP08

- 対応レンズ
(2016年 6月現在)
- ・ M. ZUIKO DIGITAL ED 8mm F1.8 Fisheye PRO

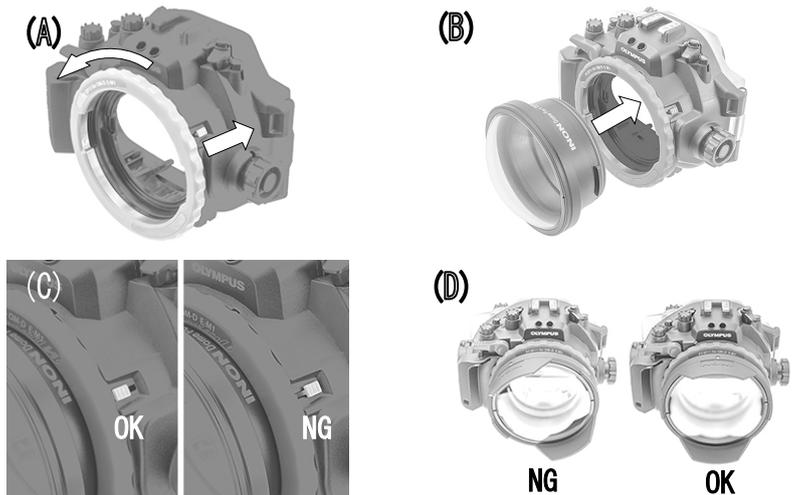
*1 ご使用には、本製品の他に、オリンパス社の遮光リング「POSR-EP10」が別途必要となります。

*2 『M. ZUIKO DIGITAL ED 8mm F1.8 Fisheye PRO』レンズをマニュアルフォーカスにて使用する際には、オリンパス社製フォーカスギア「PPZR-EP05」が別途必要となります。

取り付け方法

取り付け作業を実施する前に、本説明書「使用上の注意」の項、及びカメラ、レンズ、防水フロッター、スプレッド等の使用説明書/保証書を良くお読み頂き、弊社、及びカメラ、レンズ、防水フロッター、スプレッドの各販売/製造会社の保証条項について、ご確認/ご理解頂いた上、実際の作業を行って下さい。

- ・ 「ドームポートEP02 for オリンパス本体」のリング/オリングが入っている溝、及び、防水フロッター側のリングが圧着する面に、ごみ/傷などが無いことをよく確認して下さい。
- ・ 「ドームポートEP02 for オリンパス本体」を、防水フロッターに装着します。防水フロッターのスライドロックを解除し、ポートリングを回して下さい(図A)。次に、「ドームポートEP02 for オリンパス本体」の凸部を、防水フロッター側のオリングが圧着する面外縁凹部の形状に合わせるようにして、ゆっくりと止まるまで挿入して下さい(図B)。
- ・ 防水フロッターのポートリングを回してロックして下さい。この時、ポートリングが確実にロックされていることを確認して下さい(図C)。
- ・ 「フロッター」を使用する場合には、この時点でポート本体へ取り付けます。フレア/ゴーストを防ぐだけでなく、「ドームポートEP02 for オリンパス本体」を取り付けた防水フロッターを安定して置く事が出来る様になる為、ご使用を強くお勧めします。
- ・ 「ドームポートEP02 for オリンパス本体」を防水フロッターにセッティングした後、フロッターの大きいつばが上下になるよう、「ドームポートEP02 for オリンパス本体」の上に置きます(図D)。次に、フロッター左右の小さいつばを指で押し、「ドームポートEP02 for オリンパス本体」の溝と完全に合うよう、落とし込みます。最後に、付属の六角レンチで4個の止め衤を均等に締め、固定します。一部だけが締め付けられた状態を作らない様に注意しながら均等に締め付けて下さい。締めすぎると、フロッターの割れ・変形の原因となります。ご注意下さい。
- ・ オリンパス社製遮光リング「POSR-EP10」を装着した『M. ZUIKO DIGITAL ED 8mm F1.8 Fisheye PRO』レンズをセットした状態のカメラを、防水フロッターに取り付けます。カメラの防水フロッターへの取り付け方法の詳細につきましては、防水フロッター付属の使用説明書をご覧ください。



- 使用前検査** : ・ 本製品/防水フロテクターをご使用になる前には、組立が正しい手順で行われ、本製品と防水フロテクターとの間が確実に防水されている事を確認する為、**必ず、清浄な真水(30°以下)を満たした風呂等に、組み立てた本製品/防水フロテクターを洗って静置し、両者の間に浸水が無い事を確認して下さい。**
使用前検査の詳細は、防水フロテクター付属の使用説明書をご覧ください。
- メンテナンスについて** : ・ ご使用後は、防水フロテクターから取り外さずにそのまま、真水中(30°C以下)に数時間静置して塩分等をよく取り除いて下さい。詳細は、防水フロテクター付属の使用説明書をご覧ください。
・ イオン等で水滴を吹き飛ばし、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かります)。レンズ面に水滴を残したまま放置すると、シミ/竹等の原因となります。ご注意ください。
- 取り外し方法** : ・ 前記の取り付け方と逆の手順にて、(使用している場合には)先ず「フロテクター-II」を取り外してから、「ドームポートEP02 for オリンパス本体」の取り外しを行って下さい。
- 使用上の注意** : ・ ボートなどの激しい振動や大きな衝撃を与えないで下さい。故障や浸水の原因となります。
・ 砂浜や船のデッキ上など、強い直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など、高温となる場所に放置しないで下さい。故障や浸水の原因となります。
・ ご使用による衝撃や振動が原因で、レンズ部分の強度が低下する(=耐圧水深が浅くなる)場合がありますので、本製品の取り扱いには十分ご注意頂き、必ず実用耐水深以内でご使用下さい。

・ ご使用前の水漏れ検査、ご使用条件、ご使用後のメンテナンス、及び防水機能のメンテナンス等は、防水フロテクター付属の取扱説明書に準じます。Oリングのメンテナンスには、**必ず防水フロテクター付属のオリンパス純正Oリング(シリコンOリング用Oリング)を使用して下さい。**

・ 本製品の防水フロテクターへの取り付け作業は、レンズ/防水フロテクター/ズームギアの販売/製造元が関知している物ではありません。「当作業」等についてのご質問、お問合せ等は、決してレンズ/防水フロテクター/ズームギアの製造元に行わないで下さい。同様の理由により、「当作業」等を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。

・ 「当作業」等を行う事によって、レンズ/防水フロテクター/ズームギアの保証期間内であっても、**各製品販売/製造元の無償修理を受ける事が出来なくなる可能性があります。**予めご了承下さい。各製品の保証条項詳細につきましては、各製品付属の使用説明書/保証書をご確認下さい。

・ 万一、「当作業」等を行う事によって不具合(レンズ/防水フロテクター本体、レンズ/防水フロテクター付属品、レンズ)を装着して防水フロテクター内にセットするが原因の不具合等が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。

・ 万一、「当作業」等を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。

・ **以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「当作業」等を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。**

- オプションについて** : ・ ドームレンズユニットカバー ¥3,000-(税抜)
ウェットスーツと同じ材質(レンゴム製)の、水中使用可能なカバーです。生地自体にクッション性があるので持ち運び時、レンズを保護することができます。持ち運びや着脱の際、凸状のドームレンズを保護する為、ご使用の直前まで当カバーを装着しておく事をお勧めします。
- ・ フロテクター [保守部品] ¥1,800-(税抜)
製品内訳中の②と、止めネジ③、六角レンチ④のセットです。
- ・ Oリング IPOL-E301 (PPO-EP01/PAD-EP08 用)
オリンパス社製。ハウジング接続面に使用する、交換用Oリングです。



インドームポートEP02 for オリンパス 主な仕様	
タイプ	ドームポートオリンパスEP02
対応レンズ	オリンパス M.ZUIKO DIGITAL ED 8mm F1.8 Fisheye PRO
全長 / 外径 / 重量	78mm / φ132mm / 453g(単体、陸上)
実用耐水深(*)	75m
本体材質 / 表面処理	耐蝕アルミ合金 / 硬質黒アルマイト
硝材 / 表面処理	光学ガラス / 内面マルチコーティング

* ボート単体の実用耐水深は75mですが、防水フロテクターの実用耐水深を深くする機能はありません。組み合わせる防水フロテクターの実用耐水深を超えて使用する事はおやめ下さい。

有限会社 イン

〒247-0061

神奈川県鎌倉市台 2-18-9

Tel. 0467-48-2174

Fax. 0467-48-2178

E-mail support@inon.co.jp

URL <http://www.inon.co.jp/>